

青い鳥

“青い鳥”の由来

ある年の4月中旬と下旬の2回、青い鳥が校長室の窓ガラスにぶつかって、脳震とうをおこして窓の下でバタバタとしていました。水を飲ませて介抱してあげたら、数時間後には元気に飛び立っていきました。瑠璃びたき（ルリビタキ）というすごくきれいな鳥です。幸せの青い鳥が2度も訪問してくれたので、辰巳丘にいいことがあります。



石川県立金沢辰巳丘高等学校
PTA会長 吉田 亜弥 (32H)

日頃からのPTAの活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年度から2年間にわたりPTAに参加させて頂きました。そして多数の役員の方々も

2年連続で参加してくださり、お力添えに心強さを感じております。

今年度は会長という責任を重く受け止めつつ、せっかくなら楽しんで活動しようと心に決め、様々な行事に参加いたしました。

本校の行事では、辰巳祭やがんばろう会など、多数の委員の方が参加してくださり、生徒等が楽しめる、素晴らしい会となりました。特に辰巳祭では、役員の方が中心となり、個々に個性を出し、楽しみながら、そして、団結して開催できたことに感激いたしました。この時の感動は忘れられません。

また、高P連の研修会なども、私自身、大変勉強になりました。他校の先生方をはじめ、同じ立場の会長さんたちとの交流など、この時しかできない多くの学びを得ることができました。

そして、校長先生をはじめ、諸先生方には大変お世話になりました。この暖かい雰囲気の中で先生方に感謝の意を表します。

今後も、縦と横の繋がりを大切にしながら、生徒が円滑に学校生活を送れますよう、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。PTA活動がより一層楽しく、発展していくことを願っております。



石川県立金沢辰巳丘高等学校
校長 河岸 美穂

令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。また、一日も早く平穏な生活が戻られることをお祈りいたします。

保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動の充実、発展に多大なるご協力・ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類に変更されたこともあり、学校行事は4年ぶりにほぼコロナ禍以前の内容で実施することができました。PTAの皆さまにも、辰巳祭の模擬店や催事、クリスマスに行われた「がんばろう会」などの行事でご協力をいただきました。工夫をこらした催事や具だくさんのめった汁などに、生徒たちは皆様の「温かい想い」を感じたのではないのでしょうか。とても有り難く思っております。

今年度、防災士や国際協力のボランティアなど地域で活躍されている方を多数お招きする活動を実施しました。保護者や学校の教員以外の大人と対話する経験が少ない生徒たちの社会性やコミュニケーション能力の向上を図りたいとの思いからです。これからは保護者の皆さまを含め、様々な大人の方との関わりを通して、生徒たちの自立する力を高めたいと考えております。保護者の皆さま、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。